

令和6年度飯山市美術館運営協議会（第1回）

資料

企画展「岩上隆静没後10年展－水彩画に込めた故郷への想い－」R5.7.8～R5.9.10

▼開催風景 テープカット 7月8日



▼会場風景



「紹介したい作品」を発信

飯山市 美術館 小中生対象に企画展鑑賞会

飯山市美術館は美術館教育普及活動の一環として、7月19日から小中学生を対象とした企画展鑑賞会を始めた。これまで同美術館での美術作品鑑賞のネットワークもなっていた交通手段の確保に、送迎バスを出し利便を図る。

19日の城南中2年2組、

意表明した。
みゆき野ティールク

示された作品の中から、みんなに紹介したい作品2点を選び、その良さを記入するアンケートをとった。作品選びに際しては「光」「空気」「透明感」「遠近感」「構図」など、美的要素を表す語句を使用する条件が付けられた。

中学生たちはグループで、あるいは1人で会場を巡り、お気に入りの作品を選んでアンケートに記入する学習に余念なかった。岩上作品のテーマともされる風景画や、年齢が近いと思われる少女1画などに集合が見られた。

風景画は「風を描くこと」

飯山市 美術館 「岩上隆静没後10年展」始まる

飯山市美術館で企画展「岩上隆静没後10年展」水彩画に込めた故郷の想いが始まり、8日、テーマが「風を描くこと」がスタートした。岩上隆静さんは1930



岩上さんの没後10年を記念する企画展のテープカットが

飯山市秋津生まれ。地元小中学校で教鞭をとりながら画業に取り組んできたが、途中、教職に専念するため筆を置き、退職する前後から晩年にかけて再度、精神的に活動に取り組んだ。北信濃の風景を描いた水彩画を中心に作品製作に打ち込み、透明水彩による瑞々しい色使いが人々を惹きつけてきた。93年から水彩画サークル「みず会」を主宰。2013年、83歳で逝去。

今回企画展では、個人に所蔵される岩上さんの作品を中心に、北信濃の風景画を始め、人物画、静物画など、100点の作品が一堂に会して、岩上さんの画業を振り返る。

8日、同美術館ロビーで行われた開会式で、岩上さんの妻教子さん(87)は隆



「紹介したい作品」を探し、鑑賞学習する中学生

静が絵を描きに出かけ、上手く描けた時には、神様に付き添われたからとすく良い絵が描けた」と言っていた。今回展示される作品も、神様に付き添われた作品ばかりなら良いが、ゆっくりと見ていただければいい」とあいさつ。また、「風景画は風を描くこと」という隆静さんの言葉や、亡くなる1週間前まで続けてきた「みず会」の教室が何より楽しかったことなど、岩上さんの画業への想いが紹介された。

暮らして農業向立へ「家族経営協定」

木島森さん 息子の就農で3者協定

木島平村役場で先月26日、「家族経営協定」の調印式が行われ、1組の家族が調印を交わした。

家族単位で農業を営む経営体において、経営方針や役割分担、働きやすい就業環境などについて、経営主と委託者・記問者として十分

り組みで、あいまいになりがちな家族経営における生活と、経営との境目を明確にする。

同日は米農家の森育水さん(68)と妻のみどりさん(65)、息子の悟さん(38)の3者間で協定を締結。梅崎三弘町農業委員会会長、公

淡い色合い 並ぶ北信濃の風景



岩上さんの水彩画が並ぶ会場

飯山出身画家・岩上隆静さん「没後10年展」

飯山市美術館は秋津村(現飯山市)出身で2013年に82歳で亡くなった画家、岩上隆静さんの「没後10年展」を同美術館で開いている。ゆかりのある北信濃や千曲川沿いの風景を題材にした水彩画など計100点を紹介。5日、岩上さんと親交のあった人たちの「思い出を語る会」も同館で開く。

岩上さんは武蔵野美術大学油絵科(東京)を経て、帰郷後、画家活動の傍ら地元中学校で美術を教えるなどした。35歳でいったん教職に専念したが、退職する前後から再び

絵に集中するようになった。市美術館長の井端伸介さんは「岩上さんは光や水の表現が得意で、千曲川に思い入れがあった」と説明。会場には霧のかかった千曲川や、雪の積もった集落などを淡い色合いで表現した作品が並んだ。岩上さんが使っていた画材道具なども展示した。

9月10日まで。入館料は一般300円、小中学生200円。月曜休館。5日の語る会は午後2時から。事前予約不要。岩上さんの弟子や友人らがエントランスで歓迎。

- 左上：7月15日 北信濃新聞
- 右上：7月20日 北信濃新聞
- 下段：8月5日 信濃毎日新聞

企画展「星野秀樹写真展－木々の集いに誘われて－」R5.9.16～R5.11.26

▼会場風景



▼新聞掲載記事

(9) 〈みゆき野〉 2023年〈令和5年〉9月22日(金曜日) 北信

木々の集いに誘われて

飯山市美術館 星野秀樹さん写真展

飯山市在住の写真家・星野秀樹さんが、飯山市美術館で「木々の集いに誘われて」写真展を開催している。星野さんは飯山市出身で、飯山市美術館の常務理事を務めている。星野さんの作品は、飯山市の自然や風景をテーマにした写真が中心で、中でも「木々の集いに誘われて」は、飯山市の森をテーマにした写真展である。

星野さんが語る森、写真論

10/21キヤリートーク

「豊かさ」を感じさせてくれる写真展

星野さんは、飯山市出身で、飯山市美術館の常務理事を務めている。星野さんの作品は、飯山市の自然や風景をテーマにした写真が中心で、中でも「木々の集いに誘われて」は、飯山市の森をテーマにした写真展である。

左：北信ローカル 9月22日

第三種郵便物認可

飯山のブナの森

五感で向き合う

羽広山集落に移住した写真家・星野さんがエッセー「飯山のブナの森」を出版した。

エッセーは、森の中で暮らす生活や、森の恵みを感じた瞬間、森の音や匂い、森の風景を撮影した写真を添えた。地元での生活や、森との向き合い方を、読者に伝える。エッセーは、森の魅力を伝えるだけでなく、森の恵みを感じた瞬間、森の音や匂い、森の風景を撮影した写真を添えた。

来場者に作品を説明する星野さん(中央)

写真展は、目26日まで。入館料は大人300円、小学生100円、月曜休館。キヤリートークは午後2時から。入館料が必要。問い合わせは市美術館(☎0269・62150)へ。

右：信濃毎日新聞 10月17日

春休み体験教室 押し花を使った和紙のブックカバーと葉 (R6.3.20)



R5市民ギャラリー利用状況（一部）スナップ

市内在住の個人 主に赤い糸で制作された抽象作品



市内在住の個人 抽象絵画とオブジェ



市内在住の個人 お孫さんのために手づくりしたヴァイオリンなど



市内のグループ コウゾの栽培から作った和紙によるインスタレーション作品



令和5年度 月別利用状況

上段＝入館者数・下段＝入館料

飯山市美術館・伝統産業会館

月	個人		団体		共通個人		共通団体		4館共通				有料入館合計	無料入館		総入館合計	累計	備考
	大人	小中	大人	小中	大人	小中	大人	小中	大人	小中	団体 大人	団体 小中		大人	小中			
4月	18	4	0	0	12	0	0	0	13	0	0	0	47	393	14	454		
	5,400	800	0	0	2,880	0	0	0	3,120	0	0	0	12,200					
5月	39	0	0	0	28	0	0	0	30	0	0	0	97	37	0	134	588	
	11,700	0	0	0	6,720	0	0	0	7,200	0	0	0	25,620					
6月	54	0	2	0	12	8	0	26	23	0	0	97	222	305	48	575		
	16,200	0	400	0	2,880	1,280	0	2,080	5,520	0	0	7,760	36,120				1,163	
7月	116	0	3	0	19	0	2	0	27	0	0	0	167	176	80	423		
	34,800	0	600	0	4,560	0	340	0	6,480	0	0	0	46,780				1,586	
8月	287	13	3	0	22	1	0	0	22	0	0	0	348	187	248	783		
	86,100	2,600	600	0	5,280	160	0	0	5,280	0	0	0	100,020				2,369	
9月	285	0	10	1	19	0	0	317	40	1	0	0	673	541	243	1,457		
	85,500	0	2,000	100	4,560	0	0	25,360	9,600	160	0	0	127,280				3,826	
10月	220	1	6	0	17	0	0	0	48	0	0	0	292	453	233	978		
	66,000	200	1,200	0	4,080	0	0	0	11,520	0	0	0	83,000				4,804	
11月	202	2	1	1	43	1	0	0	32	0	0	0	282	166	172	620		
	60,600	400	200	100	10,320	160	0	0	7,680	0	0	0	79,460				5,424	
12月	30	0	0	0	5	0	1	0	6	2	0	0	0	11	1	56		
	9,000	0	0	0	1,200	0	170	0	1,440	320	0	0	12,130				5,480	
1月	27	1	0	0	15	0	0	32	10	1	0	0	86	20	15	121		
	8,100	200	0	0	3,600	0	0	2,560	2,400	160	0	0	17,020				5,601	
2月	33	0	0	0	25	0	0	30	13	0	0	0	101	45	1	147		
	9,900	0	0	0	6,000	0	0	2,400	3,120	0	0	0	21,420				5,748	
3月	48	1	0	0	26	3	2	0	14	0	0	0	94	39	2	135		
	14,400	200	0	0	6,240		340	0	3,360	0	0	0	24,540				5,883	
合計	1,359	22	25	2	243	13	5	405	278	4	0	97	2,409	2,373	1,057	5,839		
	407,700	4,400	5,000	200	58,320	2,080	850	32,400	66,720	640	0	7,760	586,070					

飯山市美術館入館者数統計(人) 平成22年～

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31(R1)	R2	R3	R4	R5
4月	933	633	630	970	780	975	825	725	693	759	42	381	75	454
5月	425	821	341	504	620	722	354	275	321	336	38	101	148	134
6月	256	454	432	455	269	777	556	169	146	173	68	64	247	575
7月	655	753	579	510	903	459	377	266	354	279	106	152	731	423
8月	849	731	844	716	834	494	303	1409	306	287	170	379	506	783
9月	978	961	787	513	822	917	828	2968	1389	712	383	238	655	1457
10月	2,950	2053	1608	1600	1189	1429	1422	2402	735	1378	836	1023	1527	978
11月	723	393	483	563	486	514	496	1012	288	547	296	184	646	620
12月	176	39	139	238	171	137	163	73	139	184	96	369	65	56
1月	60	178	63	63	118	190	109	106	89	274	49	21	143	121
2月	70	138	179	151	120	206	149	83	132	251	172	1	90	147
3月	53	146	269	215	452	199	194	159	296	97	136	99	100	135
合計	8,128	7300	6354	6498	6,764	7019	5776	9647	4888	5277	2392	3012	4933	5883
入館者内訳(人)	H22～累計		21,782	28,280	35,044	42,063	47,839	57,486	62,374	67,651	70,043	73,055	77,988	83,871

大人	1,142	1127	1282	1104	1199	1009	931	3376	662	893	396	494	1207	1359
小中	32	22	22	23	51	30	17	141	29	13	16	8	31	22
大人団体	975	592	337	276	179	202	270	238	11	107	13	44	55	25
小中団体	299	231	278	114	112	102	122	114	196	129	1	30	23	2
無料	3,789	3532	3156	3235	3006	3390	3182	4275	2605	3022	1148	1742	2655	2380
大人共通	640	557	556	337	258	408	230	288	261	221	176	132	212	242
小中共通	14	24	23	7	11	18	20	3	11	14	2	3	7	16
大人団体共通	343	398	247	96	131	221	42	122	69	156	19	39	6	3
小中団体共通	894	817	453	170	460	349	262	386	378	339	390	332	484	405
4館共通大人				1030	993	1227	664	643	496	352	201	185	245	278
4館共通小中				24	41	27	13	8	22	5	5	3	8	4
4館共通団体大人				82	113	36	43	15	148	26	25	0	0	0
4館共通団体小中				0	210	0	0	38	0	0	0	0	0	97

入館料合計	859,570	754,540	699,550	779,300	820,540	830,510	604,150	1,382,410	480,290	503,420	245,980	217,830	533,420	586,070
--------------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	-----------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

開館日数	299	273	300	299	305	299	302	295	300	271	279	265	292	291
-------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

※R1年度 展示替えの為休館 21日間
 台風19号による避難所開設による休館3日間
 ※R2年度 コロナ感染拡大防止の為臨時休館4/17～5/17(27日間)
 ※R3年度 コロナ感染拡大防止の為臨時休館1/27～3/6(34日間)

令和6年度 飯山市美術館企画展スケジュール

4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

- 企画展（1）「松陰寺と細川家の秘宝 ブツダと白隠禅師展」（4月20日～6月9日）
- 企画展（2）「猪瀬清四朗彫刻展 人体彫刻を追究した60年」（6月15日～9月23日）
- 「長野県立美術館移動展」（9月28日～10月13日）
- 企画展（3）「（仮称）長谷川青澄没後20年展」（10月19日～12月1日）
- 休館日（毎週月曜日、祭日の場合はその翌日、年末年始12/29-1/3）

■ 臨時休館日（企画展開催に伴う展示替え）

○ 飯山市民芸術祭（4/13-4/14、市民の作品展示、入館無料）

○ 学びのエリア秋まつり（入館無料）

【その他】ギャラリー「奥信濃伝統工芸展」を開催する場合、8/18から9/16の期間内で調整する。

企画展「松陰寺と細川家の秘宝 ブツダと白隠禅師展」R6.4.20～R6.6.9

▼テープカット 4月20日



▼ポスター・チラシ

Exhibition on Buddha and Zen Master Hakuin

令和6年4月20日(土)～6月9日(日)

松陰寺と細川家の秘宝
ブツダと白隠禅師展

目の覚める写真と高精細スキャン技術で精密に再現された複製書画による

令和6年4月20日(土)～6月9日(日)

主催 山形県立美術館
共催 山形市教育委員会、日本文学文化ネットワーク

山形県立美術館
128.5×57.0m【複製】

観覧時間 9:30～17:00 入館料は16:30まで
休館日 毎週月曜日(ただし、4/29・5/6は振替日)、4/30・5/7は休館
入館料 大人300円、小学生200円 ※20名以上のときは100円引き
障がい者手帳を提示された方と介護士の方1名様まで入館無料
北信濃新聞松山駅下車徒歩約10分、上南越前駅下車徒歩約10分
ICからの10分

〒989-2253 山形県山形市大字坂山
1436-1 TEL/FAX 0269-62-1501
http://www.city.yamagata.nagano.jp/

▼北信濃新聞 4月27日

や大会勝致の検討、キッズやグランピングの整備など、パーク拡大とコンテラック、グリーンシーズンの事業構想も説明された。

まつわる仏跡地や仏像の写真13点、複製画は白隠宗大本山松陰寺と、細川家が所蔵する、世界唯一のコレクションから厳選し、高精細スキャン技術を用いて精密に複製された。

複製画は白隠禅師筆の「達摩像(二因羽像)」「曹時不在」「楊柳観音」や自画像、自己の悟の境涯を示す「円相」など、写真家の丸山勇さんの「夜明けのカンジス」「スチャータの村と前正覚山」や、ラホール博物館所蔵の「善行像」などが展示される。

同美術館では、文化財保護と活用のために、我が国で開発された高精細スキャン技術を用いて、精密に複製された作品をもつて、じっくり展覧する、世界初の試みとして、鑑賞を呼びかけている。

複製画とは思えない迫力で見ると迫る白隠禅師の書画

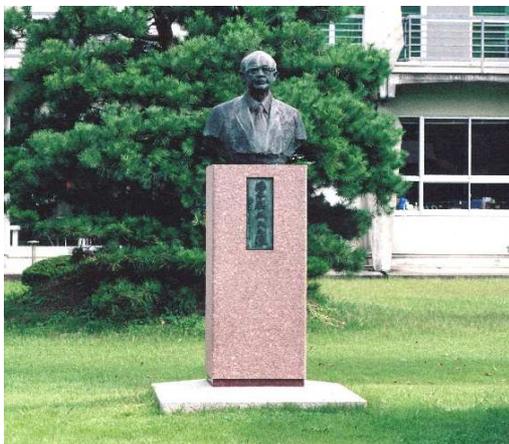
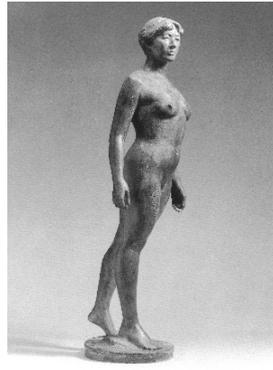
令和6年度飯山市美術館企画展
猪瀬清四朗彫刻展 開催概要

- 1 企画展名 猪瀬清四朗 彫刻展 ～人体彫刻を追究した60年～
2 開催趣旨 昨年（2023年）1月に逝去した長野県飯山市出身の彫刻家、猪瀬清四朗（1937－2023）の回顧展を開催します。

猪瀬清四朗は地元の飯山北高校（現飯山高校）在学中、美術教師であった三ツ井愛之輔にすすめられて彫刻家を目指しました。武蔵野美術大学彫刻科を卒業した数年後の1964年からは国展彫刻部への出品を作品発表の軸とするようになり、独自のテーマを設定した人体彫刻に挑み続けました。それら作品のほとんどは一見愚直なまでに写実を基本とした女性像でありながら、これまで誰も試みていないであろう課題が付加されることによって、猪瀬作品ならではの新鮮さや力強さだけでなく、時代に左右されない造形としての完成度の高さを感じさせます。

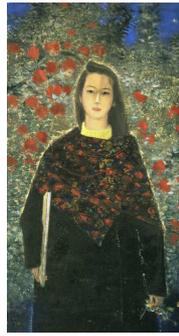
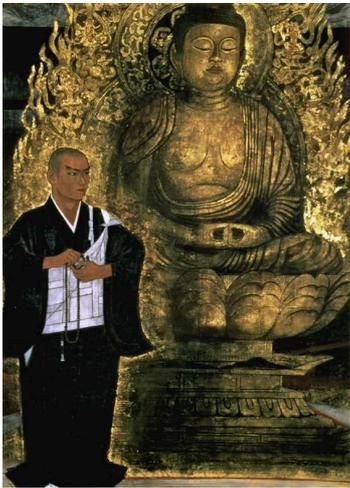
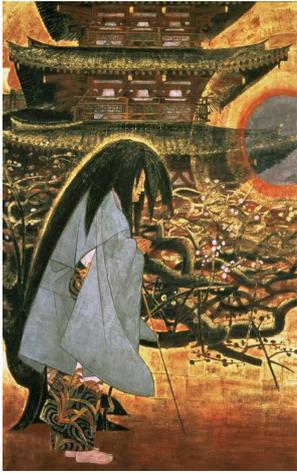
1986年以来となる猪瀬の郷里における本回顧展では、国展出品作品の初期から晩年までを網羅展示することで猪瀬が生涯に亘って追究した人体彫刻の世界を辿るほか、人体彫刻以外の作品やデッサンも紹介し、彫刻家猪瀬清四朗の仕事を俯瞰したいと思います。

- 3 出品作品 国展出品作品約40点のほか、小品やデッサン等を展示する。
4 主催 飯山市教育委員会
5 会期 令和6（2024）年6月15日（土）～9月23日（月・祝）
※開館日数87日
6 会場 飯山市美術館 1階展示室及びロビー
7 開館時間 9:30～17:00 ※入館は16:30まで
8 休館日 毎週月曜日
※ただし、7/15・8/12・9/16・9/23は開館し7/16・8/13・9/17・9/24は休館
9 入館料 通常の常設展示期間の場合：大人600（500）円、小中学生400（300）円
（ ）内は20名以上の団体料金
10 関連行事 6月15日、午前9時30分から美術館ロビーにおいて開会式を行います。



企画展「(仮称)長谷川青澄没後20年展」R6.10.19~R6.12.1

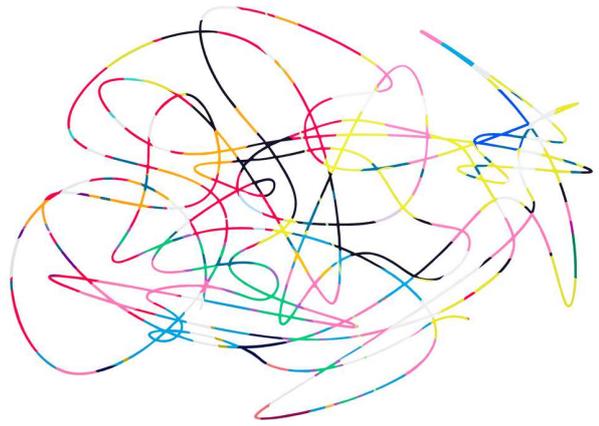
長谷川青澄没後20年展 出品作品の一部



企画展「冬耳作品資料」



a lot of bubbles 43.5×84.5 2024



コンパスを握り締め 77.5×108 2024



7秒前くらいの君 43×38 2023



pageant #13 24.2×41 2022



水の底の三角定規 162×130.3 202



森の王さま 170×162 2017

冬耳展

Fuyuji solo exhibition
ステップは奇妙なままがいい

2023年6月10日(土)~7月2日(日)
11:00-19:00



MARGINAL
GALLERY

株式会社zenzaiマルヤガーデンズ店内併設
マルヤガーデンズ7F 営業時間11:00~20:00(不特定)
〒892-0826 鹿児島県鹿児島市丸根町6-5 7F 入場無料
お問い合わせ 099-248-9369 / www.marginal-gallery.com



* 雀のアンタウチャップル
43x39.5(cm) acrylic, wood panel
2023

冬耳展

ステツプは奇妙なままでもいい

私の作品は色と形による色面構成を主体としたものです。絵の具は原色や蛍光色のような彩度の高い色を好んで用いており、配色もまた野やかな組み合わせによるビビッドな気配を醸成しています。形は単純なストロークのような線や幾何学的図形、不定形なフォルムといった抽象的なものから、風景や植物、臓器のような具象的なもので様々です。色彩を落とし込んだこれらの黒い塊、有機的なフォルムやストロークの多量配置により画面が構成されています。

私たちの価値観は経験や感成、環境や土壌の文化など様々な要因から形成されています。総制作品の表層に現出する視覚情報は、そのような個人的、主観的なフィルターを通過することにより観る人それぞれに様々な感覚を想起させてしまう。ではこのような価値観を踏まえずに作品と対峙した時、私たちは色や形、その組み合わせに何を感ずるのでしょうか？

近知は特に「人と自然の共生」をテーマとし、私が生まれ育った日本に出くから育種されてきた自然樹や原始樹類とそこから派生した様々なイメージを源泉として創作に取り組んでいます。文明の発達は社会を拡大させ、様々な思想や価値観を生み出して来ました。国境や人種の違い、宗教、その育り種はとてども複雑で多様性に富んでいます。もしこれらの垣根を超えたとしたら、ある種の共通感覚のよくなるものがあるならば、それは超国家的に人の心を揺り動かす何かなのではないでしょうか。それは時には「美しさ」として受け入れ、時には「畏怖」として崇められ古来より世界に存在したと思います。

私の中には日本的な考えや価値観が隠れています。が、その深く根となる部分に宿る人種や時代の人にも伝わるリアリティを伴った存在を描きたいと思っています。私はその字がかりが「人と自然の共生」の中に込んでいるのではないかと考えています。それは時には絶望的なものとして、またある時には親しみを感ずる身近なものとして世界のあらゆるところに存在するべきものはずす。

冬耳



冬耳 fuyuji

profile

- 1976 京都府生まれ
- 1999 東北大学経済学部卒業
- 2001 大船渡市立芸術高等学校美術科卒業
- 2008 “冬耳”名前で自作展を開催

work

- 2022 [colorful] (Spectrum Art Gallery & Lab / 大阪)
- 2019 [before anyone can reach] (RBTXCO studio / 大阪)
- 2018 [物事は裏になる] (Gallery OUT of PLACE NARA / 奈良)
- 2016 [ドアを開けて] (AIR 池田駅前 / 京都)
- 2013 [from depth] (Ikw gallery / 大阪)
- group show & art fair
- 2022 [ART FAIR TOKYO] (東京国際フォーラム / 東京)
- 2021 [チキチキアートウィーク] (1F 2D) (1 art / 大阪)
- 「あかのぼろーと」(ヤマガタ / 京都)
- [HOSPITAL ART] (1F、1B) (記念堂子島文化芸術創造センター / 大阪)
- 「あま × タイ × タンヤ × 地球との関係」 (Ikw gallery / 京都)
- 「会場の形」 (2021、2020) (Anatomy of Hearing LUCIA OSAKA / 大阪)

- 2021 [A/Be/In] ヒュ、またね。 (Gallery OUT of PLACE TOKYO / 東京)
- 「冬耳・冬耳 二人展 - 暮らしは眠りに落ちてゆく。」 (1 art / 大阪)
- 2020 [333] Art Fair 2020 (333 Arts Chiyoda / 東京)
- 「まのまの」 (当展の開催 / 京都)
- 2019 [Chemical Reactions] (Space 31 / 貝塚)
- [ART BUSAN 2019] (釜山 / 韓国)
- [Asia Contemporary Art Show Spring 2019 Edition] (釜山)
- [Comrad Hong Kong] (香港)
- 2018 [OSAKA ART FES 2018] (天神有馬町 / 大阪)
- [Mavericks & Expressions] (Spasack / 兵庫)
- 「サムザ 2018 - 共によせて」 (HRD Fine Art / 京都)
- 2017 [浮遊するアートフェス 2017 - ノノント - 舞 -] (豊田記念館 / 奈良)
- [Big Sensation] (gallery Dan mym & AIR 富山駅前 / 富山)
- 2016 [Ikw gallery] (Ikw gallery & 2kw58 gallery / 大阪)

- [5th 国際芸術祭] (大田 / 韓国)
- [11-19 BESEN 創立35周年記念 - 教育 + 芸術 + 芸術] (大阪芸術専門学校 / 大阪)
- 「冬耳 二人展 - 冬耳 二人展 - ヤマゴト」 (HRD Fine Art / 京都)

- 2015 [liquid section] (Ikw gallery / 大阪)
- [液体小フェス] (1F 2D) (日経高等学校 / 京都)
- 並、展示場において展示会多量開催 (2001 -)

exhibit

- 2015 SS [冬のメロディ]
- 2012 SS (SEIGI-NO-MIKATA)
- 2010 - 11 AW (MEXICO)
- *RBTXCO (https://www.rbtcco.com) とのコラボレーション企画

mural

- 2021 長田げんたろう展 (群馬県高田 / 長野)
- 2019 RBTXCO studio (大阪)



“let's sing being with cam”
36.5x36.5(cm)
acrylic/wood panel 2022



“雲霧を穿つ心”
71x74.5(cm)
acrylic/wood panel 2021



“pigment 6”
64x50.5(cm)
acrylic/wood panel 2020

Haruka Sasaki

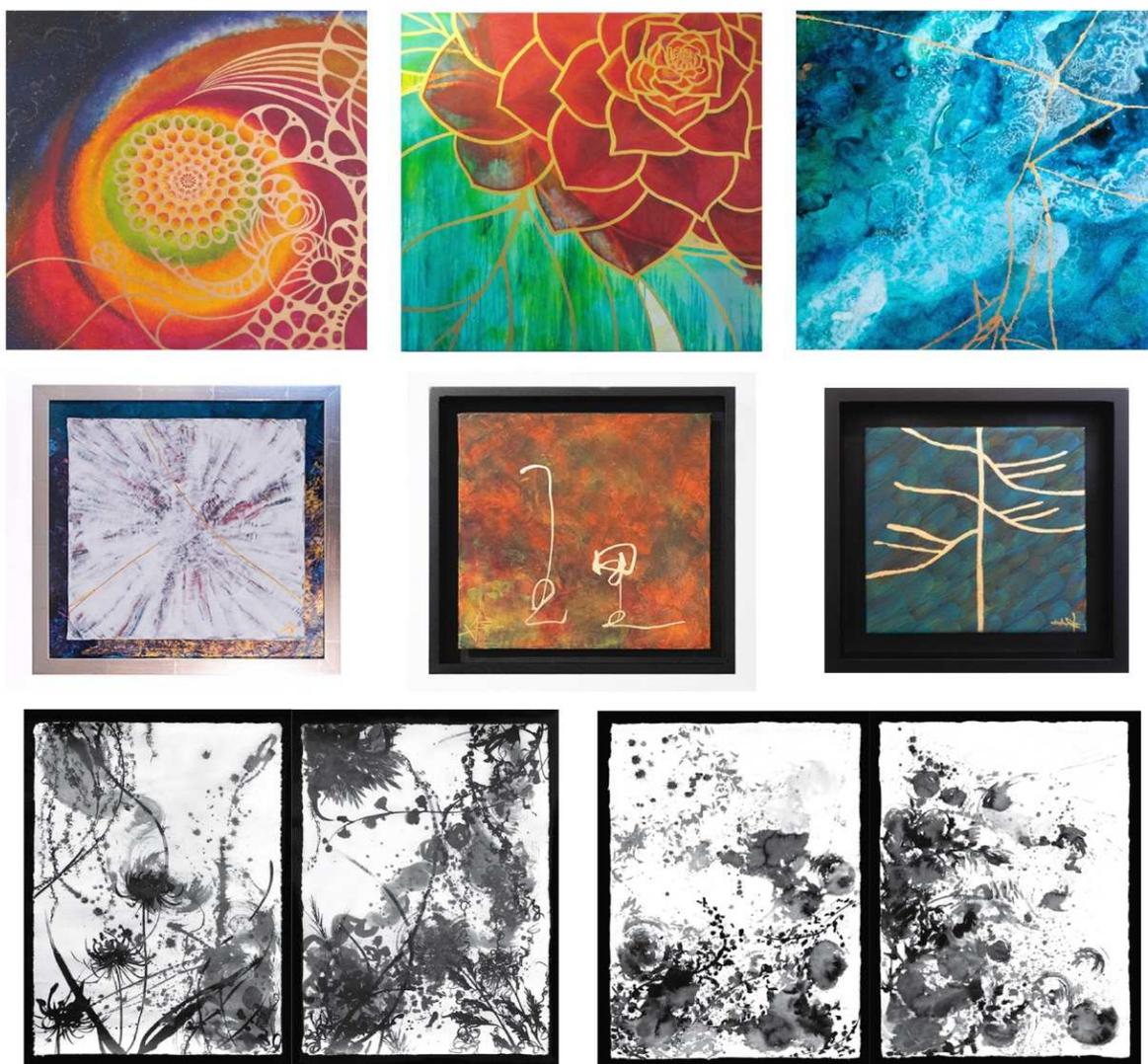
www.harukasasaki.com

hello@harukasasaki.com

飯山市出身、ベルリン在住アーティスト。人間社会を包み込むような見渡す限りの山々と森林セラピーに代表される特別な癒しのエネルギーに満ちた豊かな自然環境を身近に触れながら育つ。いにしへの神道の精神や目に見えないものを尊ぶこころ、仏教哲学などを生活の中から学び、世界の古代文明やアートにインスパイアされ絵を描き始める。直感的な感覚を大切に物事と向き合い、力強くもやわらかい女性的なラインと日本人的な色彩・バランス感覚をベースに、生命のもつ純粋なエネルギーや自然、原始的感覚への回帰を筆先に込めている。

2011年にドイツ・ベルリンに移住。以降、フリーランスアーティストとしてベルリンをはじめヨーロッパ、ニューヨークなど様々なロケーションで作品展示やライブペインティングパフォーマンス、即興音楽家とのコラボレーションによる即興墨絵パフォーマンス、サウンドパフォーマンス、ワークショップ開催など様々な活動を通し、自身の中にある更なる潜在的な感覚を探求しながら、表現を通じてメッセージを発信し続けている。

また、様々な国のバックグラウンドを持つ人々とのコラボレーションワークを精力的に行うことで互いに学びあうとともに、自身の日本人としてのアイデンティティ・精神性をより深めその表現を通してより太く世界と結びつき、地球と祖先への敬意を今に還元する。



www.harukasasaki.com [instagram.com/harukasasaki.art](https://www.instagram.com/harukasasaki.art) [facebook.com/harukasasaki](https://www.facebook.com/harukasasaki)



Spirits of bloomig : A Dance of Spring
: Acrylic on Canvas 100×80cm / 2023

www.harukasasaki.com [instagram.com/harukasasaki.art](https://www.instagram.com/harukasasaki.art) [facebook.com/harukasasaki](https://www.facebook.com/harukasasaki)

R6 ギャラリー利用状況

▼水曜会 (市の個人団体)



▼ちぎり絵会 (市の個人団体)



美術館企画展及びギャラリー展入館者数（平成20年度以降）

年 度	企 画 名	展 示 期 間（開館日数）	入 館 者 数
H20 2008	●木原正徳・野口俊文 二人展 一郷土出身画家の近作を中心にー	6/28～8/17 (44日)	1567人
開館299日	○ギャラリー展 柳澤秀紀イラスト原画展	10/1～11/3(30日)	2918人
入館8035人	○長谷川青澄ギャラリー展 一故郷に残された小品を中心にー	11/7～11/27(18日)	686人
H21 2009	○佐藤武造ギャラリー展	4/14～7/8(74日)	1143人
開館300日	○ギャラリー展 飯山北高校美術部展	9/5～9/17(11日)	228人
入館6088人	●五郷分校の作家たち ～廃校をアトリエとした7年～	9/22～11/3(38日)	2810人
H22 2010	○小林起一ギャラリー展	4/13～7/15(81日)	1025人
開館299日	○ギャラリー展 北信濃の四季写真展 一関修が写すふるさとー	7/17～8/22(32日)	984人
入館8128人	○ギャラリー展 城南・城北中学校美術部展	11/13～12/19(32日)	531人
	●北信濃に原風景を見た美術家たち	9/4～11/7(56日)	4282人
H23 2011	○ 画人長谷川青澄の世界展 一 珠玉の院展出品作品を中心にー	4/28～5/29(28日)	952人
開館274日	○ギャラリー展 奥信濃の自然と人 一池田春男写真展ー	4/28～5/29 (28日)	952人
入館7300人	○ギャラリー展 子どもたちへ展ー碓井昭男 作陶展ー	7/5～8/3(26日)	825人
	○ギャラリー展 書家 金木寿遷 一行雲流水、書一筋の道ー 遺墨展	8/7～9/11(31日)	867人
	●箕口博展 虚の世界に遊んだ人	9/17～11/6(44日)	3156人
	○ギャラリー展 新収蔵品展	12/20～1/13(17日)	39人
	○ギャラリー展 城南・城北中学校美術部展	1/15～2/15(27日)	
H24 2012	○ギャラリー展 川口和平写真展 一奥信濃 みゆき野四季光彩ー	4/29～5/27(25日)	
開館300日	○ギャラリー展 一 千曲みずゑ会20周年記念展ー ふる里光彩	7/12～7/26(13日)	
入館6354人	○ギャラリー展 青木勇治個展 一これからー	7/28～8/25(25日)	
	●北信濃逍遥の画家たち 一 生きること 描くことー 市内在住の画家7人	9/8～11/4(50日)	2595人
H25 2013	○ギャラリー展 城南・城北中学校美術部展	11/11～12/16(31日)	331人
開館299日	○ギャラリー展 “そのとき”をうつすー山本直治が飯山に通った理由ー	4/2～4/27 (20日)	960人
	○ギャラリー展 新幹線開業前イベント交流の歴史と鏡展	5/1～6/16 (41日)	648人
	○ギャラリー展 リアルイラストくらぶ展 アマチュアアーティストたちの奮闘記	6/23～7/7 (13日)	283人
	○ギャラリー展 小林野々子「月あかりとシメリケの国展」	7/28～8/25 (25日)	740人
	●一 祈りの風景ー 柴田長俊展	9/7～11/4 (51日)	2187人
	○ギャラリー展 城南・城北中美術部展	11/10～12/15 (31日)	520人
	○信濃美術館移動展	12/17～12/26 (9日)	172人
H26 2014	○ギャラリー展 追悼 岩上隆静展 千曲川への思い	4/15～6/1 (42日)	980人
	○ギャラリー展 藤巻翔写真展 Shadows On the Trails	7/19～8/23 (31日)	1099人
	●ガジン長谷川青澄没後10年記念展 わたしは売るための絵は描かない	9/20～11/9 (44日)	1797人
	○ギャラリー展 城南・城北中学校美術部展	11/16～12/21 (31日)	379人
H27 2015	●Beyond the paperやまふところと紙 齋藤一郎展	4/18～6/28 (62日)	1846人
	○ギャラリー展 栗田貞多男写真展	9/19～10/16(44日)	1381人
	○ギャラリー展 城南・城北中美術部展	10/18～11/8(19日)	585人
H28 2016	●駒村久彌展一画業70年の軌跡ー	9/3～10/30(50日)	2270人
	○ギャラリー企画展 馬場剛史挿絵作品展	11/4～12/4(28日)	556人
	○特別展 長谷川青澄生誕100年記念展	11/3～2017/4/20	1249人
	○城南・城北美術部展（文化交流館なちゅらにて展示）		不明
	○安原半田展	2/18～3/20(27日)	244人
H29 2017	●一この人なくして白隠なしー 正受老人と白隠禅師展	8/2～9/10(35日)	2280人
	●中川岳二展 ～木々の色々～ wooden colors	9/16～11/12(50日)	5418人
	○小黒三郎組み木館ズートピア信州展	9/16～11/12(50日)	5418人
	○城南・城北美術部展（文化交流館なちゅらにて展示）	12/9～12/16(7日)	不明
H30 2018	○学校にある作品あれこれ展	7/7～8/19(38日)	587人
	●米林雄一彫刻展 一宇宙への眼差しー	9/1～11/4(65日)	2261人
	○城南・城北美術部展（公民館市民ギャラリーにて展示）	10/27～11/11	不明
	○佐久間雲窓展	3/2～4/7(32日)	351人
H31 2019	○こぶしの会30周年記念展	4/17～5/6(17日)	374人
R1	○伝統工芸士展	7/6～7/7(2日)	130人
	●木原正徳展 一ひとかたち《野に還る》ー	9/1～11/4(56日)	2242人
	●信濃美術館移動展	11/23～12/8(14日)	254人
	○小橋城 写真展 鍋倉の森	2020 1/8～3/4	557人
R2 2020	○伝統の技 工芸作家3人展	8/30～9/6 (7日)	248人
	○河野文夫展 在りし日の記憶	9/29～ 3/31 (152日)	1598人
	●正受老人300年遠諱記念展	R3に延期	ー
R3 2021	●正受老人300年遠諱記念展	7/31～9/12	609人
	○飯山市仏壇を支えた仏師たち	7/31～9/12	609人
	○伝統の技 工芸作家3人展（令和4年に延期）	9/18～10/31	ー

	○佐藤武造展没後50年記念展 プレイベント	9/18～年度内	2891人
R4.2022	○河野文夫が描く 梁塵秘抄の世界 ○伝統の技 工芸作家3人展 ●佐藤武造展没後50年展 郷里に愛された作品たち ●紙宮 和紙作家 森田千晶展 紙宮	4/20～7/3 (63日) 6/1～7/3 (29日) 7/9～8/27 (43日) 9/3～11/20 (68日)	663人 462人 986人 2806人
R5.2023	○北信濃伝統工芸展 ●岩上隆静展没後10年展 水彩画に込めた故郷への想い ●星野秀樹写真展 木々の集いに誘われて	6/2～7/2(31日) 7/8～9/10(65日) 9/16～11/26(72日)	599人 1570人 2653人
R6.2024	●白隠禅師複製画展 ●猪瀬清四朗彫刻展 ●長谷川清張展没後20年展 ○長野県立美術館移動展 ○奥信濃伝統工芸展		

作家一覧【現役】

* 作家名50音順

※2023年1月31日現在

No	作家名	種別		出身地	居住地	展示実績		備考	収蔵有無
						企画展	ギャラリー展		
1	青木勇治	絵画	油彩	飯山市	長野市		H24 個展		—
2	池田春男	写真	人物/風景	飯山市	神奈川県		H23 個展		—
3	いとうまき	絵画	イラスト	飯山市	同		H17 個展		—
4	上野英樹	絵画	油彩等	飯山市	東京都		H30 グループ		—
5	内田寛	絵画		名古屋	同	H21 五郷分校の作家たち展	H16 グループ H17 個展	五郷研修館使用	—
6	浦野吉人	絵画	油彩等	飯山市	長野市	H13 浦野吉人展 H16 飯山の美術家展 H22 北信濃三河展覧会			有
7	碓井昭男	工芸	陶芸	飯綱町	同		H23 個展		—
8	岡本邦治	絵画		飯山市	東京都				—
9	小黒三郎	工芸		東京都	倉敷市		H29 個展		—
10	含翠会	絵画	日本画	—	—	H11	含翠会展	長谷川青澄一門	—
11	北岡康隆	絵画	日本画	中野市	同				—
12	木原正徳	絵画				H16 飯山の美術家展 H20 木原正徳・野口俊文二人展 H22 北信濃三河展覧会 R1 ひとかたち一野に連るー			有
13	栗田貞多男	写真	自然風景	長野市	同		H27 個展		—
14	小橋城	写真	自然スポーツ	東京都	千葉県				—
15	小林敬一	写真		飯山市常盤	同				—
16	小林野々子	絵画	イラスト等	長野市	同		H25 個展		—
17	小林宏	絵画	日本画	飯山市木島	山梨県	H22 北信濃三河展覧会			—
18	駒村久彌	絵画	油彩	飯山市	同	H12 駒村久弥展 H16 飯山の美術家展 H28 一画業70年の軌跡			有
19	小山オサム	絵画	油彩	飯山市	静岡県	H16 飯山の美術家展 H22 北信濃三河展覧会	H14 個展		有
20	齋藤一郎	絵画	和紙絵画	飯山市岡山	千葉県	H11 斎藤一郎展 H16 飯山の美術家展 H22 北信濃三河展覧会			有
21	酒井和子	絵画	水墨	飯山市柳原	東京都		H18 個展		—
22	佐々木晴香	絵画等	アクリル等	飯山市	ドイツ				—
23	関修	写真	人物/風景	飯山市	同		H22 個展		—
24	関智生	絵画		奈良県	名古屋市		H17 個展		—
25	瀬島匠	絵画		広島県因島市	東京都	H21 五郷分校の作家たち展	H16 グループ		—
26	高橋まゆみ	—	創作人形	長野市	飯山市	H16 飯山の美術家展			—
27	滝純一	絵画	ペンペラ等	木島平村	福岡県	H16 飯山の美術家展		飯山北高校卒業	—
28	田窪恭治		風景美術	愛媛県今治市	習志野市			H26飯山市内菓子店壁画等	—
29	田中渉	絵画	油彩	飯山市木島	同	H16 飯山の美術家展			—
30	千坂経悦	陶芸		宮城県	飯山市	H16 飯山の美術家展			—
31	冬井 (中川)	絵画	アクリル	京都府	飯山市			2023年飯山市に移住	—
32	中川岳二	木工		埼玉県	中野市	H29 中川岳二展 木々の色々			—
33	野口俊文	絵画	油彩等	木島平村	長野市	H20 木原正徳・野口俊文二人展 H22 北信濃三河展覧会		飯山北高校卒業	—
34	長谷川豊	工芸	陶芸	東京都	飯山市	H16 飯山の美術家展			—
35	馬場剛史		絵画	中野市	塩尻市		H15 個展 H28 個展		—
36	原田卓三	絵画		愛知県	大阪府	H21 五郷分校の作家たち展	H16 グループ		—
37	藤岡牧夫		絵画	木曾谷	東京都				—
38	藤巻翔	写真	アット7 フォトグラフィ	飯山市	神奈川県		H26 個展		—
39	星野 秀樹	写真		福島県	飯山市			2015年飯山市に移住	—
	松澤美幸	絵画	油彩等	飯山市	同	H16 飯山の美術家展			—

作家一覧【現役】

* 作家名50音順

※2023年1月31日現在

No	作家名	種別		出身地	在住地	展示実績		備考	収蔵 有無
						企画展	ギャラリー展		
40	157年万公	和紙画	和紙画	静岡	同	H24 <small>北陸濃尾道の商家たち展</small>			
41	丸山高司	絵画	日本画	飯山市	同		H17 個展		—
42	丸山東子	絵画	日本画	サハリン 飯山育ち					—
43	宮本純夫	絵画		中野市	同				—
44	森川賢道	工芸	鑄金/茶道具	須坂市	京都府				—
45	森田千晶	和紙作品		埼玉県	同	R4 <small>東京 和紙作家 森田千晶展</small>	R4 個展	和紙の仕事大賞	—
46	山田一道	絵画	アクリル	中野市	同				—
47	山田真巳	絵画	日本画	東京都	同				有
48	柳沢京子	絵画		北佐久郡 浅科村	長野市				—
	柳澤秀紀	絵画	リアルイラスト	長野市 (旧豊野町)	同		H15 個展 H20 個展		—
49	吉越隆師	絵画	日本画 水墨画	飯山市常盤	同	H16 飯山の美術家展			—
50						H24 <small>北陸濃尾道の商家たち展</small>			—
51	米林 雄一	彫刻		東京都	信濃町	H30 米林雄一展			—
52	鷺森秀樹	絵画	油彩	飯山市					有

作家一覧【物故】

* 作家名50音順

※2023年1月31日現在

No.	作家名	種別		出身地	活動拠点	展示実績		備考	収蔵 有無
						企画展	ギャラリー展		
1	相原求一朗	絵画	油彩	川越市	同	H10 相原求一朗展 H18 相原求一朗展		遺族川越市在住	有
2	猪瀬清四郎	彫刻		飯山市静間	東京都	H16 飯山の美術家展 H22 <small>北信濃道運の画家たち展</small>			有
3	岩上隆静	絵画	水彩	飯山市	同	H14 岩上隆静展 H16 飯山の美術家展 H24 <small>北信濃道運の画家たち展</small>	H26 追悼展		有
4	岡田千春	絵画		油彩	飯山市	H16 飯山の美術家展 H24 <small>北信濃道運の画家たち展</small>		遺族飯山市在住	有
5	岡登 貞治	絵画	油彩	飯山市	東京都			常設展示	有
6	小野沢健一	彫刻	木造	飯山市	神奈川県	H16 飯山の美術家展		H26.5.31逝去	有
7	大塚可南	書道	—	飯山市木島	同	H16 飯山の美術家展			—
8	金木寿遷	書道	—	飯山市	同	H16 飯山の美術家展	H23 有 H23 個展 新収蔵品展	遺族飯山市在住	
9	川口昇	絵画				H16 飯山の美術家展			—
10	川口和平	写真					H24 個展		—
11	河野文夫	絵画				H15 河野文夫展			有
12	岸田陸象	彫刻						遺族埼玉県在住	—
13	児玉果享	絵画	日本画	山ノ内町					—
14	小林起一		コンセプト	飯山市	同	H16 飯山の美術家展	H22 追悼展 H23 新収蔵品展		有
15	佐久間雲窓	絵画	日本画		飯山市			飯山藩士の子息	—
16	佐藤武造	絵画	水彩/漆画	飯山市	住* 東京都	H12 佐藤武造展 R4 <small>一筆画に愛された作品たち</small>	H20	遺族東京都在住	有
17	武田雲室	絵画	日本画					市内光蓮寺出身	—
18	武村次郎	絵画	油彩	横須賀市				飯山の風景画多数制作	有
19	寺瀬黙山	彫刻	木造/乾漆	飯山市	中野市			遺族中野市在住	有
20	白隠	絵画	禅画	駿河国	同	H12 特別企画展 白隠禅師		正受庵で修業	—
21	長谷川青澄	絵画	日本画	飯山市	東大阪市	H9 長谷川青澄展Ⅰ・Ⅱ H10 長谷川青澄展Ⅲ H11 合筆会展(青澄画塾展) H16 飯山の美術家展 H17 画人長谷川青澄追悼展 H19 長谷川青澄禅師絵画展 H23 画人長谷川青澄の世界 H26 没後10年記念展	H16 個展 H20 個展 H23 新収蔵品展	遺族東京都在住	有
22	本多焦風	絵画	日本画					飯山に疎開	有
23	松田暢夫	絵画	油彩	飯山市	大町市				—
24	村山弘	絵画	油彩	飯山市	名古屋		H23 新収蔵品展		有
25	三ツ井愛之輔	絵画						飯山中学教員	—
26	宮澤鉄夫	絵画	日本画	飯山市	東京都	H9 宮澤鉄夫企画コーナー			有
27	箕口博	彫刻	木造	飯山市		H23 箕口博彫刻展	H19 個展 H23 新収蔵品展	遺族滋賀県在住	有
28	山本直治	絵画	油彩	大阪府	大阪府			飯山の風景画多数制作	有
29	森本香谷	絵画						飯山中学初代美術教師	(有)
30	山田晃	絵画	水彩	中野市					—
31	横井弘三	絵画	油彩	飯田市					有
32	柴田長俊	絵画	日本画	上越市	軽井沢町	H22 <small>北信濃道運の画家たち展</small> H25 新りの風景 柴田長俊展		飯山北高校卒業 2022/1 死去	有